

「すべては患者様のために」

旭中央病院は今年開院60周年

旭中央病院は、昭和28年3月に開院し「すべては患者様のために」の理念の下、地域の発展と共に成長してきました。現在は診療圏人口100万人を擁する基幹病院となり、1日当たりの外来患者数では、公立病院として日本最大級となっています。

開院60周年を迎えた旭中央病院——。これからも皆さんに信頼される病院を目指し、さらに良質で安全な医療を提供していきます。

〈病院の概要〉

ベッド数／989床

診療科目数／36科

職員数／1,995人(医師2

43人、看護師863人を含

む)

外来患者数／2,838人(1

日当たり)

敷地面積／17万2,402㎡

主な施設認定など／救命救急セ

ンター、基幹災害医療センター、

地域がん診療拠点病院、地域周

産期母子医療センター、臨床研

修指定病院、地域リハビリテー

ション支援センター、日本医療

機能評価機構認定、ISO90

01認証

※9月1日現在



空から現在の病院を望む

開院から現在まで



開院当初の病院

昭和28年	開院(ベッド数113床、医師8人、職員45人)
昭和39年	千葉県初の高等看護学校併設
昭和48年	基幹病院に指定
昭和56年	臨床研修病院に指定
昭和60年	救命救急センター、新生児医療センター、健診センター開設
平成8年	災害拠点病院に指定
平成15年	地域がん診療拠点病院に指定
平成17年	市町合併により、旭市立の公立病院に
平成18年	再整備事業を開始
平成20年	地域がん診療連携拠点病院に指定
平成23年	新本館竣工
平成24年	地域医療支援センター、神経精神科「こころの医療センター」開設 自治体立優良病院総務大臣表彰

問い合わせ先
旭中央病院広報室

☎63・8111(代表)

あなたの建てている家 住んでいる家は大丈夫ですか？

「違反建築防止週間」のパトロール実施

10月11日(金)～17日(木)は、違反建築防止週間。県下一斉公開建築パトロールが実施されます。

建築基準法では、建物の安全性を確保し、私たちの生命・健康・財産を守るため、建物の敷地や構造などに関するさまざまな基準を定めています。建物を建てる場合は、法令で定める基準や手続きを守り、適正に工事を進めましょう。また工事が完了したときは、その建物が法令に基づき安全なものであるか、検査も忘れずに。

なおこの機会に、建物が法令に適合しているか建築士に相談するなど、点検を心掛けましょう。

わが家の耐震相談会を開催

市では、新耐震基準(昭和56年5月)以前に建てられた木造住宅の耐震化促進の一環として、耐震相談会を開催

します。この機会を利用して、住まいの耐震性を確認してみませんか。

耐震診断(一般診断法)を希望する人は、自宅の図面(建築確認書類または間取りと壁の位置が分かる平面図)や写真などを持参してください。

日時／10月20日(日) 午前10時～午後3時

場所／第二市民会館

費用／無料



問い合わせ先

都市整備課建築班(☎62-5895)